

賛否分かれる

賛否が分かれた議案と討論があった議案についてお知らせします。
また、すべての議案の賛否は町議会のホームページで公開しています。

議案	採決の結果	知念富信	新垣由雄	大城勝	大宜見洋文	照屋仁士	赤嶺奈津江	浦崎みゆき	花城清文	赤嶺雅和	大城毅	宮城寛諄	上原喜代子	玉城勇	金城好春	大城真孝	宮城清政
平成27年度南風原町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	—
宮平学校線街路事業移転補償費積算過大による補助金返還の調査に関する動議	否決	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	—
政府の強権的手法に抗議し、米軍新基地建設工事の即時中止を求める意見書	可決	×	○	○	○	○	×	退	○	○	○	○	×	×	×	×	—

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 —：宮城清政議員は議長のため採決に加わっていません

一般会計補正予算(第7号)

賛成多数で可決

宮平学校線街路事業 建物等移転補償費の補助金返還

返還額 1,222.1万円

平成24年度・25年度の宮平線街路事業整備事業で町と国で補償の見解に相違がありました。町は道を隔てた建物を事業者が一体的に経営していると判断し、移転補償の対象としました。一方、会計検査院は町が建物も補償の対象とすることは否定しないが、国の補助対象外と判断しました。

補償費1,527万円が補助対象外と指摘を受けました。補助率80%分の1,222.1万6千円の補助金を国に返還します。

【反対討論】大城毅

本会議等で質疑があった。3議員も一般質問で取り上げた。答弁を聞いてもなお問題は明確になっていない。このような状況で一般会計で返還することに賛成できない。

動議 賛成少数で否決

宮平学校線街路事業移転補償費積算過大による補助金返還の調査に関する動議

調査特別委員会の設置を求める動議(議員からの議題)が提出されました。
提出者 大城毅

意見書 賛成多数で可決

政府の強権的手法に抗議し、米軍新基地建設工事の即時中止を求める意見書

米軍普天間飛行場の辺野古移設めぐり、翁長知事は埋立承認を取り消した。安倍政権は取消は違法と主張し、「代執行」訴訟を起こしている。

政権の新基地建設に向けた一連の手法は、知事の意思と沖縄県民の民意を踏みにじる行為である。地方自治と民主主義を破壊しかねない。

沖縄への強硬姿勢に対し、他県にはオスプレイ訓練を白紙撤回した。明らかに二重基準である。沖縄県民は無視してかまわないうい意識がある。

基地は県民の土地を強制接収して建設された。「新基地を造らせない」とする知事姿勢と県民意思は政府の強権手法に屈することはない。

本町議会は、埋立承認取消の「効力停止」「代執行の提訴」「本体工事着手」の強制的手法に強く抗議する。新基地建設工事の即時中止を求める。

提出者 大城毅
あて先 内閣総理大臣 他

※意見書は一部抜粋しています。